



令和5年度 第56回北海道公立学校教頭会研究大会（道北大大会）の概要をお伝えします。

※全公教 北海道ブロック長 北海道札幌市立北都中学校 教頭 野田隆之先生に取材協力をお願いしました。

1 ブロック研究大会名称 令和5年度 第56回北海道公立学校教頭会研究大会 道北大大会

2 開催日 令和5年9月15日（金）～16日（土）

3 会場 北海道旭川市
道北アークス大雪アリーナ／旭川市大雪クリスタルホール／旭川地場産業振興センター

4 日程

【1日目】

受付 9:00～10:00

開会式 10:00～11:00

記念講演 11:00～12:30

移動・昼食 12:30～13:40

分科会 14:00～16:30

【2日目】

受付 8:30～9:00

分科会 9:00～11:10

閉会式 11:10～11:30



5 研究大会の概要

(1) 研究大会主題 「未来を生きる力を育む 魅力ある学校づくり」

—夢と志をもち未来を切り拓く力を育む 活力ある学校づくりの推進—

(2) 開会式 ①開会の言葉 ②国歌斉唱 ③挨拶（大会長：北海道公立学校教頭会会長、実行委員長）

④来賓祝辞（北海道教育委員会教育長、旭川市教育委員会教育長） ⑤来賓紹介

⑥次期開催地教頭会挨拶（渡島公立学校教頭会会長） ⑦閉会の言葉

⑧大会オリエンテーション（大会研究主題の趣旨説明等）

(3) 記念講演 ・演題 「夢と志をもち 未来を切り拓く力」

・講師 井上 雅之 氏（株式会社オーシャン代表取締役）

・概要 旭川を代表するラーメン店の2代目である井上氏。5年半のアメリカ生活を経て、現会長のもとで飲食業のイロハを10年間学び、ラーメン店の店舗数拡大はもとより、北海道の安心・安全で美味しい食材と魅力を国内外に広める事業を展開しています。御自身の半生を振り返り、「夢と志をもち 未来を切り拓く力」に迫りました。

(4) 分科会 6課題・8分科会に分かれて、各ブロックの教頭会による実践発表をもとに研究協議を行いました。3～5名の小グループに分かれ、事前に設定した協議の柱に沿って協議を深めました。

6 研究大会のふりかえり

本大会は令和元年度の後志大会以来、4年ぶりに全道各地から800名近くの教頭先生をお迎えして、完全参集型で開催することができました。

午前中の記念講演では、講師の方から、挑戦には失敗はつきものであること、失敗を恐れずには動いてみることなど、講師の方のこれまでの会社運営や御自身の経験を基にした、大変興味深い御講演を伺うことができました。まさに本大会研究主題に迫る、未来を切り拓いていくことに、勇気と活力の湧いてくるお話をいただくことができました。

1日目の午後と2日目の午前に行われた分科会は、全国大会と同様第1A分科会から第5B分科会まで及び教育の今日的課題として「教職員の人材育成」をテーマとした特別分科会の8分科会で、合計14本の提言発表が行われました。熱のこもったグループ協議を実施でき、御参加いただいた先生方からは、協議の柱と3C（継続性・協働性・関与性）に基づいた話し合いや自校の課題などについての話ができたこと、学校や地域の様々な取組について共有できたことが良かったという声が多く聞かれました。

今後も、北海道の研究大会は本大会を一つのモデルとして地域の特性等を加えながら参集型を基本として行っていく予定です。大会の総括をしっかりと行い、次年度の北斗市を中心に開催される渡島大会につなげていきたいと考えています。